

# 社会・労働関係文献月録

・分類表は2005年12月号に掲載されています。  
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。  
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引させていただきます。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305  
 東京都町田市相原町4342 (〒194-0298) F. 042-783-2311

2010.11.1～2010.11.30受け入れ分

(文献資料名)

(著者名) (収録誌名) (巻-号) (月 号)  
 \*印単行書の場合→ (発行所) (判・頁) (刊行年月)

## I 理論・一般

### 0. 総記

労働組合ヒエラルキーの理論分析	外館光則	大原社会問題研究所雑誌	621	10.7
*外国人の子どもと日本の教育	宮島喬, 太田晴雄編	東京大学出版会	A5.261	07.6
*誰も切らない, 分けない経済	共生型経済推進フォーラム編著	同時代社	A5.274	09.10
*30分でわかるマルクスの資本論	土肥誠監修	日本文芸社	B6.222	10.1
*＜グローバル化＞の社会学	小川葉子, 川崎賢一, 佐野麻由子編著	恒星社厚生閣	A5.294	10.3
*家族についての全国調査 (NFRJ08) 第3回 第一次報告書	日本家族社会学会全国家族調査委員会		A4.1冊	10.4
*「物質」の蜂起をめざして	白井 聡	作品社	B6.366	10.5
*差異のデモクラシー	加藤哲郎, 今井普哉, 神山伸弘編	日本経済評論社	A5.263	10.7
*社会的企業の主流化	OECD編著 連合総合生活開発研究所訳	明石書店	A5.320	10.7
*13歳からの平和教室	浅井基文	かもがわ出版	A5.154	10.8
*グローバリゼーションをマルクスで読み解く	村岡俊三	新日本出版社	B6.222	10.9
*資本論の哲学	廣松 渉	平凡社	17cm.491	10.9
*新訳共産党宣言	カール・マルクス 的場昭弘訳	作品社	B6.473	10.9
*日米安保Q&A	「世界」編集部編	岩波書店	A5.67	10.9
*非営利・協同Q&A	非営利・協同総合研究所いのちとくらし		A5.115	10.9
*未来社会を展望する	基礎経済科学研究所編	大月書店	B6.241	10.9

### 1. ジェンダー・フェミニズム・女性論

特集 女性の多様な社会参加をもとめて—今, 何が課題か	日本女子大学現代女性キャリア研究所紀要	現代女性とキャリア	創刊号	09.9
第2部シンポジウム (司会: 岩田正美 シンポジスト: 大沢真理 木本喜美子 大沢真知子) 第1部「女女格差」(講演) (橋木俊詔)				
「新しい公共」における女性の活動の可能性	堀 久美	女性学研究 (大阪府立大)	17	10.3
特集 朝鮮強制併合100年 脱植民地主義のフェミニズムをさぐる		女たちの21世紀	62	10.6
日本のフェミニズムと植民地主義 (菊地夏野) 日本の植民地支配は朝鮮女性に何をもたらしたのか (宋連玉 聞き手・まとめ: 丹羽雅代, 本山央子)				
ジェンダー主流化とマイノリティの社会的包摂を求めて	友永健三	月刊ヒューマンライツ	268	10.7
ジェンダーで考える教育の現在 (40)	多賀 太	月刊ヒューマンライツ	268	10.7
*日本のフェミニズム 3 新編	天野正子他編	岩波書店	B6.342	09.7
*女性を活用する国, しない国	竹信三恵子	岩波書店	A5.63	10.9

2. 労働論

特集 労働研究を考える 日本労働研究雑誌 600 10.7  
 制度、イデオロギー、そして労働研究の未来 (D. ヒュー・ウィッター) これからの労働研究について考  
 える (マンフレッド・ヴァイス) フランスの労働法研究者の視点から見た労働研究の未来 (フランソワ・ゴ  
 デュ) 日本の人的資本が抱える難問 (サンフォード・M. ジャコビー) ジェンダーと労働史 (ジャネット  
 ト・ハンター) 未来を描いて (ジャンス・R. ベラーチ) 研究テーマの将来予測は難しい (大竹文雄) 人事管  
 理研究における今後の重要課題 (佐藤博樹) 労働法学におけるキャリアの位置づけ (諏訪康雄) 高齢者の労  
 働供給に関する分析をめぐって (清家 篤) 社会科学としての人材マネジメント論へ向けて (守島基博) 「重  
 要」な研究テーマとは何か (山川隆一)

3. 労使(資)関係論

自動車部品サプライヤーにおける労働再編成と請負労働者の抵抗 伊藤大一 大原社会問題研究所雑誌 621 10.7  
 ドッジ・ライン下における日産自動車の人員整理 吉田 誠 大原社会問題研究所雑誌 621 10.7  
 スウェーデンの労使関係 発題者: 西村純 コーディネーター: 石田光男 国際産研 29 10.7  
 この人に聴く労使関係(3) 小川泰一 聴き手: 仁田道夫, 渡辺章 中央労働時報 1120 10.7  
 \*労使コミュニケーション 久本憲夫編著 ミネルヴァ書房 A5.313 09.12

6. 社会政策論

参加と連帯のセーフティネット—人間らしい品格ある社会への提言 麻生裕子 連合総研レポートDIO 250 10.6  
 ワークショップ「参加と連帯のセーフティネット—人間らしい品格ある社会への提言」を開催(報告)  
 麻生裕子 連合総研レポートDIO 251 10.7/8

7. 社会保障論

特集 年金制度の経済分析不確実性やリスクを考慮した分析の展開 季刊社会保障研究 46-1 10.Summer  
 マクロ経済変動と社会保障財政(畑農鋭矢) マイクロシミュレーションモデルを用いた公的年金の所得保障  
 機能の分析(稲垣誠一) 経済前提の変化が年金財政に及ぼす中長期的影響(佐藤 格) 金融資本市場の変化  
 が公的年金積立金運用政策の在り方に及ぼす影響(米澤康博) 雇用リスクと最低保障年金の厚生分析(山田  
 知明)  
 \*やさしいベーシック・インカム 新田ヒカル, 星飛雄馬 サンガ B40.269 09.12  
 \*憲法がめざす幸せの条件 日野秀逸 新日本出版社 B6.196 10.6

8. 社会福祉論

緩和ケアにおけるソーシャルワーカーの役割の検討 佐藤蘭美 現代福祉研究(法政大) 10 10.3  
 特集 北欧福祉国家論 人権21 206 10.6  
 スウェーデンの福祉国家と人権(渡辺博明) フィンランドの人権と福祉社会(高橋睦子) 北欧福祉国家の  
 「再評価」(石田 徹)  
 カナダ福祉国家財政における経費の膨張 広瀬義朗 大学院研究年報(中央大) 経済学研究科篇 39 10.2  
 \*欧米の介護保障と介護者支援 三富紀敬 ミネルヴァ書房 A5.397 10.10  
 \*大都市高齢者層の貧困・生活問題の創出過程 山田知子 学術出版会(発売: 日本図書センター) A5.293 10.4  
 \*家族と福祉の社会経済学 安宅川佳之 日本経済新聞出版社 B6.248 10.5  
 \*スラムの惑星 マイク・デイヴィス著 篠原雅武, 丸山里美訳 酒井隆史監訳 明石書店 B6.347 10.5

11. 職業教育・訓練論

\*大学生のキャリア発達 宮下一博 ナカニシヤ出版 A5.140 10.10  
 \*自己愛化する仕事 大野正和 労働調査会 B6.219 10.2  
 \*負けてたまるか! 若者のための仕事論 丹羽宇一郎 朝日新聞出版 B40.191 10.4  
 \*仕事で成長したい5%の日本人へ 今北純一 新潮社 B40.207 10.5

*会社が教えてくれない「働き方」の授業	小倉一哉	中経出版	B6.255	10.6
*キャリア教育へのセカンド・オピニオン	浦上昌則	北大路書房	B6.157	10.7
*大学生のためのキャリアガイドブック 寿山泰二, 宮城まり子, 三川俊樹, 宇佐見義尚, 柏木理佳, 長尾博暢		北大路書房	A5.163	10.7
<b>II 労働問題</b>				
<b>20. 総記</b>				
自殺対策を担う労働行政の役割と可能性	森崎 巖	労働法律旬報	1723	10.7.上旬
<b>21. 雇用・労働市場</b>				
鉄鋼業における雇用構成の実態と規定要因	藤井浩明	社会政策	1-4	10.2
雇用・失業問題	伍賀一道	経済	179	10.8
ドイツにおける雇用・失業問題	宮前忠夫	経済	179	10.8
離職票は「会社都合」にしてほしい	紙尾清春	月刊全労連	161	10.6
派遣労働者の解雇撤回・雇用確保を実現！	熊谷幸雄	月刊全労連	162	10.7
ドイツにおける非典型雇用 ハルトムート・ザイフェルト 訳：金井幸子		労働法律旬報	1723	10.7.上旬
<b>22. 労働条件</b>				
地方自治体の非正規職員の職務内容と労働条件	小尾晴美	社会政策	1-4	10.2
M&Aが労働者間の代替補充関係に与える影響	鈴木俊光	経済政策ジャーナル	7-2	10.6
育児休業が男性の仕事と生活に及ぼす影響	脇坂 明	学習院大学経済論集	47-1	10.4
仕事の現場から (86)		月刊労働組合	545	10.5
仕事の現場から (87)	原 均	月刊労働組合	546	10.6
共働き家庭における母親の仕事と子育ての両立戦略	松信ひろみ	駒沢社会学研究	42	10.3
<b>23. 賃金問題</b>				
特集 新たな地平へ入る最賃闘争		月刊全労連	162	10.7
2010年最賃闘争一運動の到達と課題 (伊藤圭一) 大ロンドン市のリビングウェイズ運動の調査 (柴田英二) 「最低生計費調査」を力に最低賃金引き上げの大波を東北地方から (照井正博) ワークショップ「生活賃金シミュレーション」を通して見えてくるもの (東京地方労働組合評議会青年部協議会) 最賃レベルで働く青年の生活 (永井宏和) みんなの力を引き出す最賃運動 (安部栄子) 中小企業訪問と最低賃金闘争 (杉本正勝) 貧困は自己責任ではない 生活できない低賃金の蔓延に終止符を！ (「まともな生活できる仕事を！人間らしく働きたい！全国青年大集会2010」実行委員会)				
地域での交流・共闘 (3)		月刊労働組合	545	10.5
本格的に始動した最賃大幅引き上げの動き	木村佳夫	月刊労働組合	546	10.6
特集 職種別にみる処遇の課題		労働調査	488	10.7
内航船員の賃金制度について (清水 保) タクシー運転手の賃金の特徴 (杉下文夫) 建設労働者・職人の賃金と処遇の実態, 私たちの運動 (山下正人) トラックドライバーの賃金 (浅井邦茂)				
<b>26. パート・派遣労働</b>				
アメリカにおける派遣看護師の雇用と賃金	早川佐知子	社会政策	1-4	10.2
特集 なぜ増える？臨時教職員 教育に臨時はない		クレスコ	113	10.8
増え続ける臨時教職員の現状と課題 (坂本忠雄) なぜ増える？臨時教職員 (土屋基規) 公務・公共サービス職場に広がる臨時・非常勤職員の実態と課題 (蟹澤昭三) 臨時教職員問題の解決は教育条件整備の基本課題 (吉田正美)				
特集 非正規雇用の課題を考える 活用の実態と雇用ポートフォリオ		ビジネス・レーパー・トレンド	424	10.7
日本企業における雇用ポートフォリオ・システム (前浦徳高) 契約社員の人事管理 (高橋康二) 形態別雇用の動向と非正規雇用の課題 (浅尾 裕) 正規・非正規間の賃金格差から賃金を考える (浅尾 裕)				
*高齢者介護施設における派遣スタッフの活用と就業実態	堀田聰子, 佐藤博樹, 大木栄一編	東京大学社会科学研究所	B5.300	10.3

*派遣鳴動	出井智将	日経BPコンサルティング (発売:日経BP出版センター)	B6.246	10.5	
<b>28. 女性労働</b>					
就業を中断した高学歴女性の現状とキャリア開発の課題					
	福沢恵子	日本女子大学現代女性キャリア研究所紀要	現代女性とキャリア	創刊号 09.9	
		韓国における女性労働の現状と課題	梁 京姫	女性学研究 (大阪府立大) 17 10.3	
		日本における女性労働の現状と課題	屋嘉比ふみ子	女性学研究 (大阪府立大) 17 10.3	
*女性コア人材育成の現状と課題					
		日本生産性本部社会労働部ダイバーシティ推進室編	日本生産性本部生産性労働情報センター	B5.202 10.9	
<b>30. 若年労働</b>					
フランスにおける若年者向け緊急雇用対策に関する一考察					
		五十畑浩平	大学院研究年報 (中央大) 経済学研究科篇	39 10.2	
*ホームレス博士					
		水月昭道	光文社	B40.214 10.9	
*「若者はかわいそう」論のウソ					
		海老原嗣生	扶桑社	B40.285 10.9	
<b>31. 中高年労働</b>					
		高年齢者雇用における多様な働き方	鍋山祥子	山口経済学雑誌 58-3 09.11	
<b>32. 障害者労働</b>					
*働くこととりカバリー					
		中原さとみ, 飯野雄治編著	クリエイツかもがわ (発売:かもがわ出版)	B5.177 10.10	
<b>33. 外国人労働</b>					
		外国人看護師・介護士受け入れめぐる諸問題	鹿倉泰祐	月刊労働組合 545 10.5	
		出入国管理法の改正と今後の外国人研修・技能実習の進め方	布施直春	産業訓練 657 10.7	
		不法就労問題に関する内部通達にみる労働行政の実態	中野裕子	龍谷大学経済学論集 49-1 09.9	
*外国人労働者雇用・活用実践ガイド					
		林幹, 中村恭章	労働調査会	A5.196 09.12	
<b>35. 労災, 職業病, 健康問題</b>					
		職場の法律相談	東京共同法律事務所	月刊労働組合 545 10.5	
		精神病院を捨てた国, 捨てない国	石橋友也	月刊労働組合 545 10.5	
		崩れる健康と夜勤制度 増員闘争の再構築を	岡野孝信	月刊労働組合 546 10.6	
		過労自殺の労災補償	発題者:小畑史子	コーディネーター:香川孝三	国際産研 29 10.7
*健康で安全に働くための基礎					
		細川汀編著	文理閣	A5.210 10.5	
<b>36. ハラスメント</b>					
*ハラスメント対策全書					
		中野麻美編著	金子雅臣, 荒井千暁他	エイデル研究所 A5.479 10.7	
<b>38. 生活問題</b>					
		低所得者層と男性非正社員の生活苦が深刻 (報告)	連合総研	連合総研レポートDIO 251 10.7/8	

### Ⅲ 労働運動

<b>40. 総記</b>				
特集 経済危機下の中小企業問題				
			労働総研クォーターリー	79 10.夏季
中小企業の内部留保と経営分析のポイント (大木 寿) 中小企業の経営守る共同を (松丸和夫) 経済危機下の中小企業労働運動 (中島康浩) ヨーロッパの中小企業憲章と日本 (瓜田 靖) 大企業の中小企業支配打破と下請2法の活用 (相田利雄)				
*三池争議と向坂逸郎				
			法政大学大原社会問題研究所	B5.27 10.10
<b>42. ナショナルセンター</b>				
		派遣労働者の処遇改善に向けて「共同宣言」	南雲弘行	連合 23-3 10.6
<b>43. 地域別, 産業別共闘</b>				
		東京のベッドタウンで労働者の権利を守る	米元 裕	月刊全労連 161 10.6
		製紙の町で「頼りになる地域センター」づくり	塚原一志	月刊全労連 162 10.7
		この人と1時間	酒井 徹	月刊労働組合 546 10.6
		「地域に顔の見える運動」の顔 (2)	大寺禮子, 傅麗	連合 23-2 10.5

「地域に顔の見える運動」の顔 (3)	清沢賢一	連合	23-3	10.6
<b>44. 単産、単組</b>				
組合結成 がんばるぞー (1)～(2)		月刊労働組合	545, 546	10.5, 10.6
*音楽家だって労働者	全国労働組合総連合編	かもがわ出版	A5.63	10.5
<b>46. 賃金闘争 (含 生活改善闘争)</b>				
特集 10春闘の中間総括		月刊労働組合	545	10.5
中小支援へ“人が動く”態勢へ (江森孝至) 賃金カーブをほぼ維持 (團野久茂) “形の見える春闘”に (小田川義和) 非正規労働者の権利確立, 均等待遇を柱に闘いを提起 (中岡基明)				
初めてつかめた賃金実態	明利酒類労働組合	月刊労働組合	546	10.6
<b>48. リストラ・雇用対策</b>				
企業組織再編における労働者保護—企業買収・企業グループ再編と労使関係システム	連合総研事務局	連合総研レポートDIO	250	10.6
<b>49. 権利闘争</b>				
民営化された職場は、今	杉浦公一	月刊全労連	161	10.6
母性保護, 次世代育成支援の制度を守れ	長尾ゆり	月刊全労連	162	10.7
1047人のJR不採用問題 23年目にして政治的解決へ	杉村郁郎	月刊労働組合	545	10.5
仲間と家族に支えられ きつくても頑張れた	山口利通	月刊労働組合	546	10.6
<b>50. 政策制度闘争</b>				
確実な財源確保と政策プロセス参画を論点に, 新しいシステムづくりへの議論が始まった	川又竹男, 高尾剛正, 駒村康平	連合	23-2	10.5
「下請けイジメ」をなくすため, 労働組合は何から始めればいいのか	植田浩史, 河野和治	連合	23-2	10.5
どう生かす? どう守る? 眠れる日本の森林資源	岡田秀二, 河田伸夫舟, 山康江, 曾根崎義治	連合	23-2	10.5
<b>52. 労働組合と政治</b>				
特集 参院選, 国政の本格的な転換を		月刊全労連	161	10.6
民主党政権の現状と参院選 (渡辺 治) 参議院選挙で政治の本格的な転換を (柴田真佐子) 派遣, 職場の雇用について (三木陵一) 中小企業と地域経済の振興, 賃金・労働条件の改善で景気回復を (青池香子) 「構造改革」を継承する「地域主権改革」(木村雅英) 医療・福祉・社会保障の充実を (相澤幸敏) 教育政策のおおもとに憲法を (山口 隆) 政権交代と文化行政 (梯 俊明) 第一次産業の活性化こそが疲弊した地域経済を再生する (越後屋建一) 大企業への社会的規制こそ政治の責任と課題 (樽松佐一)				
選挙活動 (1)		月刊労働組合	546	10.6
再考—政権交代と労働運動		連合総研レポートDIO	250	10.6
特集 普天間, 消費税 難問山積の菅新政権の暑い夏		労働運動研究	26	10.8
国鉄闘争の終結に当って (小田美智男) 日韓併合100周年を機会に問い直す (額 厚) 「北大の自由・自治・反戦・平和の歴史を考える」(手島繁一)				
<b>53. 労働組合と社会問題, 社会運動</b>				
特集 福祉社会の変貌と労働組合	社会政策学会第118回大会共通論題	社会政策	2-1	10.6
企業別組合の基本的機能 (富田義典) 非正規雇用問題と企業別組合の役割およびその展望 (橋元秀一) 社会保障制度改革と労働組合の役割 (小島 茂) 福祉社会の変貌と労働組合 (禹宗杭) 労働組合運動の新展開 (高須裕彦)				
5月のNY行動	小田川義和	月刊全労連	162	10.7
特集 核不拡散条約 (NPT) 再検討会議ニューヨーク (NY) 行動		月刊全労連	162	10.7
草の根の声が国際政治を動かした (布施恵輔) ニューヨークでの経験を今後の青年部活動に活かそう!! (松山友幸) ヒロシマの青年の一人として, 原爆の実情を訴える (田中利典) 「世論と運動こそ力」 「組織された労働者の役割」への確信深める (西 正和) ワイワイにぎやかに署名宣伝・パレード (渡邊一博)				
素晴らしい国際交流	野村昌弘	月刊全労連	162	10.7
この人と1時間	宇都宮健児	月刊労働組合	545	10.5

特集	いま 保育を守るために“営利企業化”，労働条件切下げと闘おう	月刊労働組合	546	10.6
	実態調査から組合結成へ（宮下正一）一般財源化がもたらしたもの（作本文枝）公立保育所一般財源化と自治労の方針・取り組み（秋野純一）			
	国際的核兵器廃絶運動に連合が参加	武山信一	月刊労働組合	546 10.6
*反撃カルチャー	雨宮処凜	角川学芸出版（発売：角川グループパブリッシング）	B6.282	10.6
<b>54. 労働者福祉・協同組合運動</b>				
特集	協同組合運動の命に吹き込む	社会運動	364	10.7
	レイドロー報告30年と4つの優先分野の今日性（上）（澤口隆志）協同組合の多様性の価値（イアン・マクファーソン）国際協同組合年によせて（ポール・ヘイゼン）			
特集	「労働統合型」社会的企業の可能性	連合総研レポートDIO	250	10.6
	労働統合型社会的企業としてのホームレス関連団体の現状と課題（吉中季子）労働統合型社会的企業とは何か（橋本 理）日本における労働統合型社会的企業の傾向と類型（松本典子）			
*くらしの変化と協同組合の社会制度への関心		くらしと協同の研究所	A4.238	10.9

#### IV 経営労務

<b>60. 総記</b>				
*賃金と人材	小池和男講演	法政大学イノベーション・マネジメント研究センター	A4.19	09.12
<b>61. 人事・労務管理</b>				
	看護職員に対する能力評価と能力主義管理	谷川千佳子	社会政策	2-1 10.6
	JAL経営破綻の原因と今後（上）	熊谷重勝	月刊労働組合	546 10.6
*人的資源管理論の基礎		西川清之	学文社	A5.237 10.5
*フリーライダー		河合太介、渡部幹	講談社	B40.249 10.6
<b>64. 定年制，退職金，企業年金</b>				
	企業年金をめぐるバイアウト問題	今福愛志	産業経営研究（日本大）	32 10.3
<b>66. 教育・訓練</b>				
特集	変わる若者の意識，求められる能力	産業訓練	657	10.7
	研修の現場から見た今年の新入社員（及川ふさ子）大学に求められるキャリア・就職支援（菊地達昭）キャンファインテックにおける新入社員研修（伊福栄一，吉見恵）			
特集	現場と人事の協働で基本のできる若手を育てる	人材教育	259	10.7
	ゴールデンエイジに「なにを」「どう」教えるかが若手のその後の成長を決定づける（内田和俊）ビジネスでのマナーも相手を大切に思う心の表現（小笠原敬承斎）			
	イノベーションの創出（報告）	澤井景子	連合総研レポートDIO	249 10.5
*登録型派遣業における営業担当者の仕事と技能		木村琢磨，鹿生治行	東京大学社会科学研究所	B5.287 10.3
<b>67. リストラ・雇用</b>				
*雇用調整の実務		荻原 勝	中央経済社	A5.216 10.5

#### V 労働・社会政策

<b>70. 総記</b>				
特集	ワーキングプア 労働・生活・運動	社会政策学会第117回大会共通論題	社会政策	1-4 10.2
	ワーキングプア急増の背景と日本社会の課題（後藤道夫）雇用と働き方・働かせ方から見たワーキングプア（伍賀一道）居住貧困と居住福祉政策（岡本祥浩）ワーキングプア（清山 玲）ワーキングプアの増大と新しいユニオン運動（木下武男）			
特集	地方から「新しい公共」を！	POSSE	7	10.7
	「自治体版福祉国家」のために（進藤 兵）地方自治体を住民の共同体へ 労働者協同組合の可能性（田嶋康利）行政依存をやめ，住民が共同参加する福祉を（POSSE編集部）地域再生に何が必要か（岡田知弘）			
特集	東京を考える	季刊家計経済研究	87	10.Summer
	東京における社会的つながり（浅川達人）団塊ジュニア世代の東京居住（中澤高志）郊外ニュータウンの現			

状と将来 (宮澤 仁) 東京の「冒険遊び場」と担い手 (武田尚子)				
地域主権改革と福祉国家	伊藤周平	季刊自治と分権	40	10.7
特集 「新しい公共」と「労働」を問う!		協同の発見	216	10.7
「新しい公共」と労働の質を巡って (吉村臨兵) NPOとの協働の課題と自治体の役割 (原田見樹) 市民・働く者が「新しい公共」を担い、創造する時代を (田中羊子) 新しい公共とは何か (福岡浩彦)				
特集 福祉現場のワーキングプア		経済	180	10.9
浅井春夫さんに聞く 福祉現場ですすむ貧困問題 (浅井春夫) 低所得層の広がり福祉労働者 (金澤誠一)				
福祉の「市場化」と福祉労働の変容 (横山壽一) 公務の市場化と官製ワーキングプア (城塚健之)				
特集 高学歴ワーキングプアの解消めざして学術の危機と若手研究者・ポストク問題		国公労調査時報	572	10.8
若手研究者問題の解決に向けた提言案 (報告) (足立伸一) ポストク当事者団体の考える問題解決の方策について (榎木英介) 研究者の雇用不安とはどういう問題か (松村比奈子) 若手が成長できる研究環境とは (講演) (益川敏英)				
メキシコにおける貧困政策: “Oportunidades” について	山田 晋	社会学・社会福祉学研究 (明治学院大)	132	10.2
特集 社会政策研究のニュー・フロンティア		社会政策研究	10	10.6
介護保険法改正による介護保険事業者への影響 (安立清史) 障害者運動・対・介護保険 (立岩真也) 1980年代以降の日本における社会保障の制度改革と政策展開 (平岡公一) 2004年, 2009年改革による基礎年金制度の給付水準と改革のゆくえ (鎮目真人) 近代社会の構造転換と社会保障 (山田昌弘) 「道州制」の1つの意味 (神山英紀)				
アマルティア・セン, 後藤玲子著『福祉と正義』(書評) 金井雅之		社会政策研究	10	10.6
権利としての教育の実現こそ	中田康彦	前衛	860	10.8
福祉国家と移民政策	日野原由未	大学院研究年報 (中央大) 法学研究科篇	39	10.2
特集 広域連携の課題と展望		地域開発	551	10.8
地方分権社会の広域計画・広域連携 (菅 正史) 地方自治体政策の主體的責任と広域的責任 (梶原文男) 首都圏整備計画と首都圏広域地方計画 (片山健介) 東アジアにおける広域連携と広域計画 (大西 隆) 広域連携による国際経済交流と外国企業誘致 (福島 茂) 地方自治体から見た広域地方計画 (小川剛志) 広域地方計画への期待と国土計画の課題 (西浦定継)				
*再分配の厚生分析	小塩隆士	日本評論社	A5.260	10.6
<b>71. 雇用・労働市場政策</b>				
積極的労働市場政策と労働市場の流動性	小林庸平	経済政策ジャーナル	7-2	10.6
過労死予備軍, 産業予備軍とワークシェアリング	森岡孝二	経済	179	10.8
特集 産業政策と雇用創出政策		国際経済労働研究	1001	10.7
政権交代がもたらしたものと菅新政権の責任 (板東 慧) 雇用創出に向けた3つの産業戦略と積極的労働市場政策 (山田 久)				
*自治体の就労支援		東京市政調査会	A4.209	10.6
*主要国の公的職業紹介システム				
日本生産性本部編 仁田道夫監修	日本生産性本部生産性労働情報センター		B5.184	10.8
<b>76. 社会保障政策</b>				
介護の市場化	中村 亮	大学院研究年報 (中央大) 公共政策研究科篇	3	09.10
救急医療の歴史と今後のあるべき姿	松 徳之	大学院研究年報 (中央大) 公共政策研究科篇	3	09.10
母子家庭の母の就業支援施策における現状と課題				
結城伸樹, 浦崎直己, 船本憲成	大学院研究年報 (中央大) 公共政策研究科篇		3	09.10
生活保護の受給期間	藤原千沙, 湯澤直美, 石田浩	社会政策	1-4	10.2
豊橋市における医療と介護の情報連携促進の試み				
神谷昌孝, 神谷琴美, 森嶋直人, 太田進, 清水和彦	豊橋創造大学紀要		14	10.3
高齢者ケアミックスの変容過程	河野 真	社会政策	2-1	10.6
社会保障制度改革の戦略性	駒村康平	経済政策ジャーナル	7-2	10.6

党「介護調査」をたたかひの力に、制度抜本見直しへ	橋本輝夫	議会と自治体	148	10.8
東京介護プラン 安心できる老後へ	小池 晃	議会と自治体	148	10.8
特集 アメリカの社会保障		海外社会保障研究	171	10.Summer
アメリカの医療保障システム(長谷川千春) アメリカの年金システム(吉田健三) 21世紀のアメリカ社会保障(渋谷博史, 中浜隆, 櫻井潤) 試練の中のアメリカ低所得者支援(酒井 正) アメリカの障害者雇用政策(所 浩代)				
認知症対策全体を底上げして対応すべき(インタビュー)(斎藤正彦)		介護保険情報	11-4	10.7
年金制度と生活保護制度	山重慎二, 高畑純一郎	季刊社会保障研究	46-1	10.Summer
市町村合併が保健(師)活動に及ぼした影響				
都築千景, 榎本妙子, 生田恵子, 平野かよ子, 石川貴美子, 烏帽子田彰		厚生指標	57-7	10.7
日本における医療人材の課題	発題者: 中田喜文, 宮 悟	国際産研	29	10.7
特別養護老人ホームを廃止したデンマークの高齢者ケア	山路憲夫	社会保険旬報	2427	10.6.21
医療施設の機能分化をどう進めるのか	松田晋哉	社会保険旬報	2429	10.7.11
介護保険制度の見直しへ向けて	石田重森	週刊社会保障	2584	10.6.21
文化と公的扶助	宮森一彦	週刊社会保障	2584	10.6.21
地域をつなぎ、世代をつなぐ社会保障へ	藤本健太郎	週刊社会保障	2585	10.6.28
「強い社会保障」と介護の雇用創出	土田武史	週刊社会保障	2585	10.6.28
問われる急性期後を担う地域医療機能	大道 久	週刊社会保障	2587	10.7.12
「強い社会保障」を考える	小塩隆士	週刊社会保障	2588	10.7.19
参院選に問う菅政権の子ども政策	椋野美智子	週刊社会保障	2586	10.7.5
資本主義の進化と社会保障	広井良典	週刊社会保障	2586	10.7.5
NTTのOB年金減額裁判敗訴	若杉敬明	週刊社会保障	2590	10.8.2
民主党年金改革案の評価	八代尚宏	週刊社会保障	2590	10.8.2
医療保険制度における日本から中国への示唆				
羅 小娟	大学院研究年報(中央大) 総合政策研究科篇		13	10.2
いま、共済はどうあるべきか(シンポジウム)(北山光治)		賃金と社会保障	1518	10.7.下旬
加川豊彦がいま問いかけるもの(シンポジウム)(講演)(本間照光)		賃金と社会保障	1518	10.7.下旬
今日の共済規制問題への対応と共済の未来に向けて自主共済の活動(シンポジウム)(森 明彦)		賃金と社会保障	1518	10.7.下旬
法規制問題と労働組合共済(シンポジウム)(長谷川栄)		賃金と社会保障	1518	10.7.下旬
保険と共済の本質的な違い(シンポジウム)(相馬健次)		賃金と社会保障	1518	10.7.下旬
英国の若者無業者の支援と権限移譲	岩満賢次	賃金と社会保障	1517	10.7.上旬
特集 続・高齢者の生活と社会的孤立		賃金と社会保障	1517	10.7.上旬
泉北ニュータウンにおける孤独死・孤立の実態(新井康友) 高齢者世帯の生活後退と社会的孤立(小川栄二)				
ひとり暮らし高齢者の社会的孤立問題とその解決の方向性(河合克義)				
住民が医療の運営者であってこそ医療の再生がはじまる	大本圭野	東京経学会誌	265	10.2
*財政危機と社会保障	鈴木 亘	講談社	B40.245	10.9
<b>77. 社会福祉政策</b>				
子育て支援策に見る格差	矢澤見子	大学院研究年報(中央大) 公共政策研究科篇	3	09.10
障がい者虐待防止法の実現に向けて	始澤宏美	大学院研究年報(中央大) 公共政策研究科篇	3	09.10
特集 成年後見のこれから		月刊福祉	93-10	10.8
成年後見関係事件の概況(報告)(作田寛之) 成年後見の拡大に向けて(座談会)(田山輝明 赤沼康弘 大貫正男 星野美子 コーディネーター: 平田厚) 社会福祉協議会における成年後見の取り組みの現状・課題(報告)(全国社会福祉協議会地域福祉部) 市民後見人の理念とこれからの課題(岩間伸之)				
精神障害者家族への支援に向けた課題	伊藤千尋	現代福祉研究(法政大)	10	10.3
子育て家族支援のためのアセスメント	杉山佳子	社会学・社会福祉学研究(明治学院大)	133	10.3
福祉システムにおける企業福祉の位置付け	西久保浩二	週刊社会保障	2587	10.7.12
一般病床における身体拘束	菊池馨実	週刊社会保障	2588	10.7.19



特集 介護保険10周年をむかえて	生活協同組合研究	414	10.7
高齢者介護と地域福祉の将来展望, そして生協の意義とは (千田 透) 介護労働は持続可能か (川村雅則)			
24時間体制の在宅介護サービスをどう築けるのか (斉藤弥生) 生協福祉事業の現状と「地域福祉」への取り組み (山際 淳) 地域包括ケアの時代と生協福祉事業の課題, 展望 (池田 徹) 新たな改正を控えた介護保険制度 (樋口恵子)			
地域福祉における包括的予防の視座の考察	森 明人	東北福祉大学研究紀要	34 10.3
特集 CSRと障害者支援	ノーマライゼーション	30-7	10.7
企業の社会的責任 (CSR) と障害者支援 (黒田かをり, 長谷川雅子) 企業との協働に求められるNGO, NPOのあり方 (高橋陽子) 日本における障害者の権利条約と財団 (崔 榮繁)			
<b>78. 労働法</b>			
真に労働者保護に値する労働者派遣法抜本的改正を求める声明	宇都宮健児	月刊労働組合	545 10.5
職場の法律相談	東京共同法律事務所	月刊労働組合	546 10.6
労働契約の定義について (再論)	柳澤 旭	山口経済学雑誌	58-3 09.11
連合「労働者性問題」シンポジウム (2010. 4. 12) 報告			
渡辺章, 鎌田耕一, 徳住堅治, 大山勝也, 新谷信幸	コーディネーター: 市川佳子	連合	23-3 10.6
* 社会保障法・福祉と労働法の新展開	荒木誠之, 桑原洋子編	信山社	A5.735 10.7
<b>79. 労働判例</b>			
分割会社及び新設会社の言論と支配介入	小西康之	中央労働時報	1120 10.7
遠距離配転にともなう労働者の不利益と損害賠償	新谷真人	労働法律旬報	1723 10.7上旬
<b>80. 労働委員会</b>			
労働委員会の活用と「労使自治」(1)～(2)	水谷研次	連合	23-2, 23-3 10.5, 10.6
<b>VI 世界労働</b>			
<b>90. 総記</b>			
インドCITU第13回大会に参加して	根本 隆	月刊全労連	161 10.6
<b>91. アジア</b>			
4月革命50周年と光州民衆抗争30周年に思う	宋 世一	月刊労働組合	545 10.5
厳しい弾圧に抗する韓国公務員労組	中嶋 滋	連合	23-3 10.6
変貌! 東アジア	欧陽菲, 向山英彦, 鈴木宏昌, 鈴木則之	連合	23-3 10.6
<b>93. ヨーロッパ</b>			
ギリシャで大規模なゼネスト	河瀬興一	月刊労働組合	545 10.5
ヨーロッパ労働調査で考えたこと			
発題者: 石田光男, 西村純	コーディネーター: 石田光男	国際産研	29 10.7
* 移民社会フランスの危機	宮島 喬	岩波書店	B6.266 07.10
<b>95. 北アメリカ</b>			
* アメリカ労働民衆の世界	竹田 有	ミネルヴァ書房	A5.410 10.9
<b>98. 国際労働運動</b>			
不屈だったギニアのデュアラ女史と日本の国労	中嶋 滋	連合	23-2 10.5
<b>99. ILO, 国際機関</b>			
* グローバル・ジョブズ・パクト		ILO	A5.23 09
<b>VII 歴史</b>			
<b>100. 総記</b>			
小林多喜二『蟹工船』の「集団描写」	梁 喜辰	大学院研究年報 (中央大) 文学研究科篇	39 10.2
大阪社会運動協会のオーラルヒストリーについて			
島西智輝, 梅崎修, 南雲智映		大原社会問題研究所雑誌	621 10.7
* もっと知りたい部落の歴史近現代20講			
朝治武, 黒川みどり, 吉村智博, 渡辺俊雄		解放出版社	A5.180 09.12

*GHQに没収された本	占領史研究会編著	サワズ&出版	B6.479	10.4
*韓国併合百年と「在日」	金 賛汀	新潮社	B6.281	10.5
*われらが革命	エールハルト・ノイベルト著 山木一之訳	彩流社	A5.598	10.6
*スターリンの対日情報工作	三宅正樹	平凡社	B40.255	10.8
*戦争を伝えることば	品川正治, 清水眞砂子	かがわ出版	B6.146	10.8
*田中正造と民衆思想の継承	花崎皋平	七つ森書館	B6.253	10.8
*内務省の歴史社会学	副田義也編	東京大学出版会	A5.388	10.8
*花岡事件「秋田裁判記録」	石飛仁監修 金子博文編	彩流社	B5.534	10.8
*ネオ階級社会はここから始まった	林信吾, 葛岡智恭	平凡社	B40.205	10.9
<b>101. 生活・労働史（日本）</b>				
*筑豊の近代化遺産	筑豊近代化遺産研究会編	弦書房	A5.267	09.6
*さいたまの製糸	第34回特別展	さいたま市立博物館	A4.59	10.10
*遺骨は叫ぶ	野添憲治	社会評論社	B6.174	10.8
<b>102. 生活・労働史（外国・国際）</b>				
*東ドイツのひとびと	ヴォルフガング・エングラウ著 岩崎稔, 山本裕子訳	未来社	B6.398	10.3
<b>103. ジェンダー・フェミニズム・女性史（日本）</b>				
*占領下女性と雑誌	近代女性文化史研究会	ドメス出版	A5.358	10.8
*思川山谷に生きた女たち	宮下忠子	明石書店	B6.294	10.9
<b>106. 社会・労働政策史（日本）</b>				
特集 戦前日本社会政策論の再発見		社会政策	2-1	10.6
日本における〈経済学〉系社会政策論と〈社会学〉系社会政策論（玉井金五, 杉田菜穂）「救貧」をめぐる「社会」の生成（富江直子）				
<b>108. 労働運動史（日本）</b>				
特集「三池闘争50周年」		社会主義	578	10.8
三池闘争の階級的意義と社会主義協会（小島恒久）三池労組の闘いと組織作りに学ぶ（善明建一）三池闘争が日本労働運動に与えた影響（山崎耕一郎）三池闘争と石炭政策転換闘争（松永裕方）三池労組の学習活動（山下 開）三池闘争と主婦会活動（島フミエ）三池闘争を振り返って（座談会）（宮崎勝 山下開 沖克太郎 蒲池哲夫 清水栄子 山崎耕一郎 善明建一）				
*電力における少数派の労働運動とそこからの提言	三木谷英男		B5.98	08
*連合運動史 第4巻	飯田康夫 連合運動史刊行委員会（発行：教育文化協会）		B5.567	10.10
*不屈と誇り三池炭鉱労働者	真鍋禎男	社会評論社	B6.286	10.7
*「六〇年安保」を労働者はいかに闘ったか	竹内基浩	社会評論社	A5.221	10.8
*おおさかユニオンネットワーク20年の足跡	おおさかユニオンネットワーク		A4.56	10.8
<b>110. 社会主義運動史（日本）</b>				
*革命伝説大逆事件 2	神崎清著 大逆事件の真実をあきらかにする会監修	子どもの未来社	B6.283	10.7
*逆徒「大逆事件」の文学	池田浩士編・解説	インパクト出版会	B6.299	10.8
<b>111. 社会主義運動史（外国・国際）</b>				
*社会主義の危機は人類の危機	武井昭夫 スペース伽耶（発売：星雲社）		B6.475	10.4
*ソヴェト=ロシアにおける赤色テロル（1918～23）	S. P. メリゲーノフ著 梶川伸一訳	社会評論社	A5.290	10.5
*東ドイツ（DDR）の実像	近藤潤三	木鐸社	A5.332	10.5
<b>112. 諸社会運動史</b>				
*山宣譚	小田切明徳	つむぎ出版	A5.317	09.5
*われわれの歩んだ道 復刻版	安保破棄福岡県民共斗会議訪中代表団編 宮下和裕		B5.59	10
*これでなっとく！部落の歴史	上杉 聰	解放出版社	B5.215	10.10
*樺美智子聖少女伝説	江刺昭子	文藝春秋	B6.319	10.5

*戦前期・愛知県における在日朝鮮人の諸団体	西 秀成	日朝協会愛知県連合会	A4.112	10.5
*おそれながら天朝様に敵対するから加勢しろ！	筒井作蔵	街と暮らし社	A5.183	10.6
*熊野・被差別ブルース	和賀正樹	現代書館	B6.246	10.6
*文学運動の歴史と理論	日本民主主義文学会編	新日本出版社	A5.619	10.6
*革命の革命	守田典彦著作選集刊行委員会編	彩流社	A5.337	10.7
*田中正造	小松裕, 金泰昌編	東京大学出版会	A5.309	10.9
*兵どもが夢の先	高橋 公	ウエイツ	B6.222	10.9

## 法政大学大原社会問題研究所 Ohara Institute for Social Research, Hosei University

法政大学大原社会問題研究所は、社会・労働問題の研究所であると同時に、利用者の資格を問わない専門図書館・資料館であり、文献情報センターとしても機能しています。1919（大正8）年2月、大原孫三郎によって創立された、社会科学分野では日本でもっとも古い歴史をもつ研究機関です。 法政大学大原社会問題研究所公式Webサイト <http://oisr.org>

### 大原社会問題研究所2010年度ワーキングペーパー（No.39～44）

- No.39 占領後期政治・社会運動の諸側面（その2） 2010年5月（300円）
- No.40 日本の労働運動再活性化へ向けた諸活動：ユニオン・リーダーの聞き取り記録  
2010年7月（300円）
- No.41 個人加盟組合の活動に関するアンケート調査結果報告 2010年9月（300円）
- No.42 2008-09年度事業 我が国の盲導犬制度と視覚障害者就労の促進に関するプロジェクト 研究報告書 2010年10月（300円）
- No.43 高齢者の在宅ケアー 一歩を進めるために—小地域における福祉の組織化 介護  
予防、社会参加、生きがい対策—（加齢過程における福祉研究会記録 補遺） 2010  
年12月（500円）
- No.44 棚橋小虎日記（昭和十七年） 2011年1月（500円）